

小児血液がん (白血病とリンパ腫)の 治療の現状と展望

日時

2012年1月22日(日)

13:30~16:30

入場
無料

場所



栄ガスビル(ガスホール)

名古屋市中区栄3-15-33

内容(講師、所属・役職)

1. 小児白血病・リンパ腫研究の動向(堀部敬三、名古屋医療センター・臨床研究センター長)
2. 急性リンパ性白血病の治療(渡辺 新、中通総合病院・小児科統括科長)
3. 乳児白血病の治療(康 勝好、埼玉県立小児医療センター・血液腫瘍科科長兼副部長)
4. 急性骨髄性白血病の治療(足立壮一、京都大学・人間健康科学科教授)
5. リンパ腫の治療(鶴澤正仁、愛知医科大学・小児科教授)
6. 小児白血病・リンパ腫治療における分子標的薬の役割(真部 淳、聖路加国際病院・小児科医長)
7. 治療終了後の諸問題と長期フォローアップ(石田也寸志、聖路加国際病院・小児科医長)

主 催:厚生労働省がん臨床研究事業

「小児造血器腫瘍に対する標準治療と診断確立のための研究」班(研究代表者:堀部敬三)

共 催:公益財団法人日本対がん協会

後 援:愛知県、名古屋市、財団法人がんの子供を守る会、特定非営利活動法人 臨床研究支援機構(NPO-OSCR)

連絡先(事務局):独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター臨床研究センター

TEL:052-951-1111(内線6225)、FAX:052-963-5503、E-mail:watanari@nnh.hosp.go.jp